

「大林盆踊りの夕べ」活動報告

報告者／教育学科 2 年 頼本武夫さん

日 時／2022 年 8 月 11 日(木)18 時～22 時

会 場／広島市立大林小学校グラウンド

(広島市安佐北区大林 4 丁目 14 番 1 号)

内 容／大林盆踊りの踊り手、設備設置の準備・後片付けの補助)

参加費／無料

参加者／計 100 名程度(ボランティア参加大学生:5 名)

主 催／大林文化事業実行委員会、大林盆踊り実行委員会

※事前練習会有り(毎週土曜:19 時～20 時)

<目的>

大林地区に西暦 1500 年代後半から約 430 年余語り継がれてきた伝統芸能である「熊谷踊り」を中核とした地域の活性化と絆作り

<感想>

私は、今回この大林盆踊りに初めて参加した。きっかけは私が毎月参加させて頂いている別のボランティア先の代表の方からとても面白く、活気のあるお祭りであるから是非参加して欲しいとの話を頂いたからである。最初に私が参加したのは盆踊りの練習会だった。当初は初めての参加ということもあり、とても緊張していたが、地域の方々の優しい指導や一緒に参加する大学生との交流のおかげで、本番間近ではリラックスした気持ちで練習することが出来ていた。

本番当日になるとお祭りの規模の大きさに驚かされた。お祭りを盛り上げようと地域住民や大林に縁のある方々が一同に集まり、全体として 100 人以上の方が参加していたように思う。大林という地域の繋がりを強く感じた。「熊谷踊り」は男性が刀、女性が薙刀を用いて踊ることが特徴の踊りだ。その際に使う刀や衣装である袴は貸し出しと着方の指導もあるので未経験の方でも安心して参加して欲しい。また、上記した「熊谷踊り」の他にも 3 種類の踊りがある。どの踊りも特徴的であり、平家物語に関係する踊りも含まれていることから歴史好きの方にとっても楽しめる盆踊りになっていると思う。

来年度以降も継続して開催されるとのことなので、今回の報告に少しでも興味を持って頂けたのなら是非参加してみたい。

